



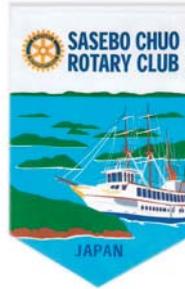
# 佐世保中央ロータリークラブ週報

第2740地区 佐世保中央ロータリークラブ 創立：1990年9月29日 認証：1990年10月22日  
 ■事務局住所：〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

## ‘10～‘11年度クラブスローガン

会長：田維 豪裕  
 副会長：西村 浩輝  
 幹事：南部 建

はばた  
 飛翔こう！ロータリー  
 み  
 観つめよう！ロータリー



## RI.THEMA「地球を育み、大陸をつなぐ」



本日の出席率92.3%：会員数35名・出席34名・欠席3名・出席規定免除会員1名・ビジター1名  
 前々回の修正出席率100%：出席38名・メイクアップ1名・出席規定免除会員0名



## 会長挨拶・田維 豪裕君



皆さん、こんばんは。本日は国際ロータリー第2740地区2010～2011年度、高原武彦ガバナーを迎えてのガバナー公式訪問です。ガバナーは、『地球・家族と共に生き生きロータリー』を地区のテーマとされました。まずは足元から活性化を考えられました。また、家族と共に行う奉仕で他人への思いやりを持ち、親睦と職業奉仕を重点的に行うという国際ロータリー会長レイ・クリンギン・スミス氏との共通した思いの表現がテーマとされています。例会前のガバナーとの懇談会の中でも、色々なご意見を頂きました。今後のクラブの運営に役立させて頂きたいと思っております。

今日はガバナーがご来訪されていますので、ロータリー関連のことを詳しくお話いたします。9月4日は社会奉仕委員会の九十九島環境改善プロジェクトの溝上委員長をはじめ全委員会メンバーのもと、白浜海水浴場で長崎県立佐世保特別支援学校の関連の16名の方々と、潮見小学校少年ソフトボール部関連の32名の方々、崎岡少年剣道部の関連の18名の方々などの約90名ほどの多くの皆様と共に、海の漂着物、海岸や浜辺に廃棄された塵をロータリアンと共に青少年が自ら清掃することにより、海と海洋生物に与える影響を学ぶ場として、青少年の健全な育成を支援する目的で開催いたしました。また、昼からは九十九島に生息する身近な海洋生物に接し、生態を考え環境との関わりを、西海パールシーリゾートの施設「海きらら」で見学いたしました。

9月5日の日曜日には、国際奉仕部門研修セミナーが武雄センチュリーホテルで、13時～17時までみっちり研修を受けてまいりました。特に財団奨学・学友セミナー、学友体験発表で2名の国際親善奨学生学友の戸上真由子さんと古井陽子さんから発表があり、古井さんは、ガーナに留学研究をされ色々な経験をされたそうです。たとえば、ネズミやコウモリなどを食べ、最初の頃はお腹を壊して食べることも出来なかったそうですが、背に腹は変えられず

食べられるようになったそうです。日本と比べ非常に貧しく、半分以上の方々が今日の食事の心配をしながらの生活であるにもかかわらず、明るく前向きに日本にはない大切な事を教えられたという話を聞き大変感動いたしました。

また、RI第2750地区ロータリー財団委員会副委員長で、東京世田谷ロータリークラブ会長の高橋さんの特別講演で、うちのクラブの20周年記念事業の会議の中でも話題になった「ロータリー財団の夢計画」の話や新しい補助金の構成が必要になった訳など今度機会があった時に、ご説明いたしますが、非常に良い研修であったことをご報告して、会長挨拶といたします。



## 本日のビジター紹介

佐世保南ロータリークラブ

松本 一盛様



## 幹事報告・南部 建君

1. 例会変更  
ありません。

2. 来 信

■佐世保西ロータリークラブより

第4回市内ロータリークラブ会長・幹事会議事録

3. 伝達・通知

9月17日（金）13時より、長崎県立佐世保特別支援学校で「長崎県就労促進フォーラム」が開催されます。先週の九十九島環境改善プロジェクトに参加して頂きましてありがとうございました。



## ニコニコボックス

担当：平岩 義明君

RI第2740地区ガバナー 高原武彦様  
 お世話になります。

RI第2740地区地区幹事 酒井田正宏様  
お世話になります。

有田ロータリークラブ会長 西山典秀様  
お世話になります。

佐世保南ロータリークラブ 松本一盛様  
久しぶりのメイクアップです。夏祭りには御協賛をたくさんの方に頂き、感謝致しております。

#### 会員一同

本日は高原ガバナー、志久ガバナー補佐、酒井田地区幹事のご来訪を心より歓迎致します。

本日の合計	38,000 円
本年度の累計	268,000 円

## 🌸 高原武彦ガバナー公式訪問 🌸

### 👂 本日の卓話



レイ・クリンギンスミスRI会長の挨拶とテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」を復習してみましょう。

1) クラブや地区で時代遅れになっているやり方や伝統的慣習を色々な角度からもっと良い方法があれば新しい伝統を始めるべきだと「変化の風」新風を吹き込もう。

2) テーマを選ぶに当たって「ロータリーとは何か」「ロータリアンは何をする団体か」をロータリアン以外の人々に説明出来る短い言葉を探すとともにロータリアンにはロータリーの原則の重要性を再検討した。クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し善き市民となるように私達を導いてくれる自己研鑽の道場。社会奉仕と職業奉仕を合わせるならば地元の地域社会をより住み易く、働き易い場所にするのでしょ。一方国際奉仕は、国や大陸を異にする海外クラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め世界をより良い場所にするための機会を私達に与えてくれています。

ロータリーは、一つ一つのクラブが集って出来ていますが、中核となる価値観は奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップを忘れず現在のような不況下にあってもロータリアンが熱意を抱き「地域を育み、大陸をつなぐ」ことに力の限りクラ

ブや地区が努力することで、さらにより変化をもたらすことが出来ます。

共通の価値観について一緒に考えてみた。特に「奉仕」と言う言葉の意味 相手の事を思い、相手のためになる行為であって「仕え奉る」という概念とは同じでないと言う意見あり。親睦においては、人と人との心の触れ合いの中で自分を磨き、そのエネルギーを人々の幸せにも放流するんだ。

多様性：会員の組織や奉仕活動などあらゆる分野で国、地域文化 宗教 言語、性別 生活習慣などの違いを認めて尊重し合った多種多様な活動を世界の人々と一緒に活動出来る。

高潔性：私達ロータリアンは、職業奉仕をはじめあらゆる奉仕活動および人間関係において道徳性や倫理性のある高い立場を保って行動しています。

リーダーシップ：ロータリーは強力な指導力をもつ人の集りです。

ロータリアンがもっている優れた資質と能力をさらに発展させて地域社会や国際社会あるいは次世代の青少年活動などにも指導力を発揮すべきでしょう。中核となる価値観に誇りを持ってクラブを人間形成の道場と考え伸び伸びと心の欲するままに従って活力あるロータリー活動を続けて頂きたいと思えます。

3) 日本人で初めてロータリアンになった福島喜三次さん(有田生まれ、有田小学校-長崎商業-東京高等商業学校(現一橋)-三井物産)米国ダラス在勤中(大正4.5年,1915-16頃)34歳の若さで東洋人であること、ロータリーは、一業種一人主義、綿花貿易商の同業者が多い中からしかも一番人種差別の強いアメリカ南部のダラスでロータリアンになったことは不思議に思われていますが、ダラスに於いて売り手、買い手の間に信用と呼ばれる信頼関係を作り大きな信望を得ることが出来たのは「利他即自利」の商売の極意、即ち取引に「超我の奉仕」を無意識の内に実行されていて、地域の関係者からは人徳のある日本人として尊敬されていたからだろうと、色々なエピソードから察せられる。

日本に帰られてから米山梅吉さんを助け、日本初めてのロータリークラブ、東京ロータリークラブを、続いて星野行則さんを助け、大阪ロータリークラブの創立に奔走され、この二つのクラブの初代幹事を努められています。

人は常に利益を追う私の立場、そうでない「他人・相手」の身になる立場との間を揺れながら生きているのが普通です。超我は難しいことですが、即ち利己と利他を調和させる人生哲学を研鑽する場、クラブであり超我の奉仕を少しでも意識し実践をする人がロータリアンではないでしょうか。

次回例会 9月16日(木) 12:30~

次回のお献立:トルコライス・サラダ・コンソメスープ

SAA:四元 清安君/音響:浅野 訓一君